

「令和7年度 高齢者・障害者の虐待防止と身体拘束等の適正化に向けて」研修会

平素よりふくせんの協会活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

利用者の権利擁護と虐待防止、身体拘束等の適正化をより一層推進する観点から、介護・障害福祉サービス事業者には、それぞれの虐待防止法や関係制度に基づいた適切な対応が求められています。

本会では、こうした制度の動向や現場での課題を踏まえ、ふくせん研修会「高齢者・障害者の虐待防止と身体拘束等の適正化に向けて」を開催することいたしました。本研修では、高齢者虐待防止法および障害者虐待防止法の基本的な理解をはじめ、判断に迷いやすい身体拘束について高齢者と障害者それぞれの考え方の違い、やむを得ず行う場合の要件・手続き・記録のポイント、在宅介護における気づきの視点などを学び、日々の支援に活かすことを目的としています。

多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

【研修日時】 2026年2月12日（木）16:00～17:30

【講 師】 田島 利子 氏 (Re-think 代表)

介護福祉士、介護支援専門員、認知症ケア専門士、終末期ケア専門士等

【研修内容】 1. 利用者の権利擁護と虐待防止の基本的な考え方

2. 高齢者虐待の実態と高齢者虐待防止法の概要

3. 障害者虐待の実態と障害者虐待防止法の概要

4. 身体拘束の基本理解と高齢者・障害者における考え方の違い

5. やむを得ず身体拘束を行う場合の要件・手続き・記録のポイント

6. 福祉用具提供時・環境整備の際に留意すべき虐待防止の視点

7. 在宅介護における虐待発見の視点と専門職の役割

【開催形式】 オンライン開催

【主 催】 一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会

【参 加 費】 会員：無料／非会員：2,000円

【申込方法】 WEB形式のみ

申し込み URL: <https://forms.gle/ih2eoGNNLRpdSQJX9>

右のQRコードからも登録できます。



※可能であればgmailアドレス以外でのメール登録をお願い致します。

※修了証の発行を希望される場合、受講状況を確認するため、ビデオ（カメラ）は常にONに設定、また申込いただいたお名前が画面上で照合できる状態にしての参加となることをご了承ください。

【申込期限】 2026年2月9日（月）※研修URLは2月10日に送信いたします。

【問い合わせ先】 ふくせん事務局

TEL:03-5418-7700 (担当：柳田・多田 宛) メール:info@zfssk.com